

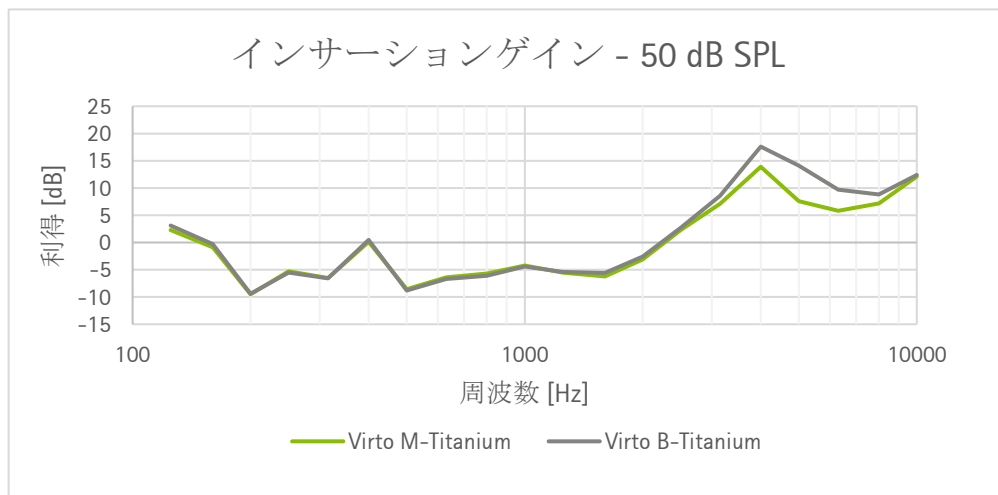
# Phonak

## Fast Fact

### その瞬間、惹きこまれる聞こえ： マーベルの新しい初期計算が フォナック バート M ノンワイヤレスモデルへ

#### バート Mの新しい初期計算

フォナック バート Mの新しい初期計算は、初装のユーザー向けに対して、3 kHz以上の利得をやや抑えた特別な利得設定を特徴としています。これにより、初装の方の補聴器装用がよりスムーズになり、「その瞬間、惹きこまれる聞こえ」を実現する卓越した音質を初回のフィッティングから提供できます。初めての補聴器装用者の多くが、オーダーメイド補聴器を希望することから、この改良された初期計算はバート M-312 NW 0、バート M-10 NW 0、そしてバート M-チタンの装用者に大きな恩恵をもたらします。



#### メリット

バート Mの改良された初期計算は、複雑な聞こえの環境における可聴性を犠牲にすることなく、補聴器の自然な受け容れを可能にします。<sup>1</sup>

実耳挿入利得における、バート M-チタンとバート B-チタンの初期計算の違い（いずれも 80%利得レベルに設定）。

#### 使用方法

以下のいずれかの方法でフォナック バート Mの新しい初期計算を使用することができます。

- Phonak Target で補聴器を初めて接続する際、装用経験のレベル（**[最適な利得]**）を**[はじめての方]**に設定する。
- **[基本調整]**にある**[利得レベル]**のドロップダウンメニューを開き、**[80% 目標利得]**に設定する。

詳細については、[www.phonakpro.com](http://www.phonakpro.com) をご覧いただくか、フォナックの担当者にご連絡ください。

<sup>1</sup> Rakita, L., Stewart, E., & Drexler, J. (2018). Best first fit experience from Phonak: Phonak Marvel. *Phonak Field Study News*. Retrieved from [www.phonakpro.com/evidence](http://www.phonakpro.com/evidence). Accessed February 19, 2020.